

子ども未来局 平成23年度局運営方針

1 基本方針

「さいたま子ども・青少年希望プラン」の基本方針に沿って、保育所及び放課後児童クラブの待機児童解消に向け、保育所の新設整備事業の拡大等並びに放課後児童健全育成事業の更なる充実を図るとともに、すべての子ども・青少年、子育て家庭を社会全体で支援できるよう、「しあわせ倍増プラン2009」に掲げる重点事業・関連事業を軌道にのせ着実に推進します。

さらに、幼児教育のあり方の検討、私立幼稚園への助成、社会的養護が必要な子どもの支援体制の充実、ひとり親家庭への支援、発達障害児支援事業の推進、子ども達や青少年が安心して過ごせる居場所づくり等、子ども・青少年が安心して成長できる体制づくりを推進します。

また、国における子ども・子育て新システムの制度設計の動向を注視しながら、真に市民が求める施策について検討を実施し、「子育てしやすいまち 若い力の育つまち」を目指します。

2 主な取組

(1) (仮称)さいたま市子ども総合センター整備事業の推進

子ども・青少年、家庭、地域を取り巻く課題に総合的に取り組み、地域の子育て機能を総合的に支援する、(仮称)子ども総合センターの基本計画を策定します。

(2) さいたまキッズなCityの開催

市制施行10周年記念イベントとして、社会全体で子どもの健やかな成長を支えあう気運を醸成することを目的とした、「子どもフォーラム」や「ミニさいたま」、「子どもサミット」を開催します。

(3) 子育てパパ応援プロジェクトの推進

父親の子育て参画や子育てに対する意識を啓発するため、(仮称)子育てパパ応援冊子を作成します。

引き続き、父親の子育て参加を応援するため、市内の認可保育所、幼稚園等において、保育士・教諭の業務の補助を行う一日保育士・教諭体験事業を実施します。

また、企業へのワーク・ライフ・バランスを推進するためのセミナーを開催します。

(4) 子育て緊急サポート事業の実施

国の委託事業である病児・緊急預かり対応基盤整備事業が廃止予定であるため、平成23年度から市単独事業として、子育て緊急サポート事業を実施します。

(5) 放課後児童健全育成事業の充実

待機児童ゼロプロジェクトを推進するため、民設放課後児童クラブによる施設拡大を図ります。

また、特別支援学校等に通う障害児の放課後の健全育成を図る「特別支援学校放課後児童対策事業」のより一層の充実を図るため、支援の強化に取り組みます。

(6) 放課後児童健全育成施設整備事業の推進

民設放課後児童クラブを開設する事業者に対し初期費用の補助を実施し、民設での整備を推進することにより、待機児童解消のため、受入可能児童数の拡大を図ります。

(7) 放課後チャレンジスクールの拡充

「しあわせ倍増プラン2009」の工程表の配置計画を前倒しし、土曜チャレンジスクールと一体的に新規30か所を整備します。

- (8) 子ども・若者育成支援ネットワーク(地域協議会)の設置
社会生活を円滑に営む上で困難を有する子ども・若者に対し、支援が効果的かつ円滑に実施されるよう、子ども・若者育成支援推進法に基づく子ども・若者育成支援ネットワーク(地域協議会)を設置します。
- (9) 児童相談所の体制強化
児童虐待ゼロを目指し、児童に関する様々な問題について家庭その他からの相談に応じる児童相談所の体制強化を図るため、職員の増員及び職員の専門性を高める研修を実施します。
- (10) 保育所の新設整備事業の拡大
保育所待機児童を解消するため、平成23年4月には認可保育所定員545人の増加を図り、さらに、平成24年4月には650人の増加を目指します。
- (11) ナーサリールーム・家庭保育室事業の拡大
保育所待機児童を解消するため、新たなナーサリールーム・家庭保育室の認定・指定により、定員300人超の増加を目指します。
- (12) (仮称)大宮駅西口第四地区複合施設整備事業の推進
大宮駅西口第四土地区画整理事業地内の公共用地に、保育・子育てを中心とした(仮称)大宮駅西口第四地区複合施設を整備します。
- (13) 公立保育園園庭芝生化の推進
「みどり倍増プロジェクト」の一環として、公立保育園の園庭の芝生化を推進するため、20園の園庭の芝生化を実施します。
- (14) 幼稚園特別支援事業の実施
心身に障害等のある児童の幼稚園就園を促進するとともに、幼稚園における特別支援事業の充実を図ります。
- (15) 幼稚園園児健康増進支援事業の実施
園児の健康維持に資するため、幼稚園の嘱託医等に要する経費の一部を助成します。
- (16) 発達障害児支援事業の推進
発達障害児支援事業を引き続き実施し、効果の検証できた支援手法を普及するため、出張カンファレンスなどの地域支援に重点的に取り組みます。

3 行財政改革への取組

- (1) 子ども・青少年希望プランの進捗管理
子ども・青少年希望プランの進行管理を推進することにより、子ども未来局を中心に、子ども・青少年施策について、あるべき姿(目標)に向かい、日常業務の中で常に見直しを行う姿勢を浸透させます。
- (2) 青少年フォーラムと青少年の主張大会の整理統合
青少年フォーラムと青少年の主張大会の整理統合により、業務の効率化を図ります。
- (3) 保護者負担金の徴収の取組
収納率の向上に向けて、通知や電話による催促及び臨戸徴収を引き続き実施します。
- (4) 公立保育園の用務業務等の委託
公立保育園における用務業務等については、費用対効果を検証し、正規職員の退職補充について、民間委託等を継続することにより、業務の効率化を推進します。

4 子ども未来局予算額

<一般会計>

(単位：千円)

平成23年度当初予算額	平成22年度当初予算額	増減
53,871,880	47,663,015	6,208,865

<特別会計>

平成23年度当初予算額	平成22年度当初予算額	増減
52,000	38,000	14,000

5 子ども未来局主要事業

(単位：千円)

	事業名(予算の事務事業名) 事業の概要	所属	予算額
1	(仮称)さいたま市子ども総合センター整備事業 子ども・家庭をとりまく課題に総合的に取り組み、子ども・家庭、地域の子育て機能を総合的に支援する、中核施設として整備します。	子育て企画課	78,376
2	「さいたまキッズなCity」開催事業(子育て支援推進事業(子育て企画課)) 市制施行10周年記念イベントとして、社会全体で子どもの健やかな成長を支えあう気運を醸成することを目的とした、「子どもフォーラム」や「ミニさいたま」、「子どもサミット」を開催します。	子育て企画課	31,000
3	どこでもキッズミュージアム事業(子育て支援推進事業(子育て企画課)) 市内の文化施設や大学、企業、NPO等との連携を図り、市内全域で子ども向けの遊び・学び事業の展開を図ります。	子育て企画課	1,014
4	ワーク・ライフ・バランス(WLB)推進事業(子育て支援推進事業(子育て企画課)) 子ども・子育て支援の一環として、父親の子育て参画や子育てに対する意識啓発のため、(仮称)子育てパパ応援冊子を作成します。また、企業におけるワーク・ライフ・バランスの啓発を図ります。	子育て企画課	3,000
5	児童手当等給付事業 子育て家庭の経済的負担の軽減や少子化の対策として、子ども手当・児童手当を給付します。	子育て支援課	28,307,749
6	ファミリー・サポート・センター運営事業 働く親たちが仕事と育児を両立できる環境を整備するとともに、会員相互の援助活動による地域の子育て支援を推進します。また、病児の預かり等、臨時的突発的な緊急ニーズに対応する子育て緊急サポート事業を実施することで、子育て支援環境の充実を図ります。	子育て支援課	31,734
7	単独型子育て支援センター整備事業 地域の子育て支援機能の充実を図るため、南区武蔵浦和駅第1街区の公益施設棟内に「(仮称)子育て支援センターみなみ」を整備します。	子育て支援課	213,000
8	児童虐待防止対策事業(児童虐待防止対策事業、児童相談所運営事業、児童相談等特別事業、一時保護所管理運営事業) 職員の専門性を高める研修や相談体制等を強化し、児童虐待の発生予防から早期発見・早期対応、家族の再統合に至るまで、切れ目のない支援を行います。	子育て支援課 児童相談所	105,351
9	子ども・若者育成支援ネットワーク推進事業(青少年事業) 社会生活を円滑に営む上で困難を有する子ども・若者に対し、支援が効果的かつ円滑に実施されるよう、子ども・若者育成支援推進法に基づく「子ども・若者育成支援ネットワーク(地域協議会)」を設置します。	青少年育成課	6,087

	事業名(予算の事務事業名) 事業の概要	所属	予算額
10	放課後児童健全育成事業(放課後児童健全育成事業、放課後児童健全育成施設整備事業) 放課後児童クラブ待機児童の解消及び保育環境の改善を図るため、民設放課後児童クラブの整備を推進するとともに、公設・民設クラブの保護者負担の平準化を検討します。	青少年育成課	1,658,108
11	放課後チャレンジスクール推進事業 放課後等に小学校を活用し、地域の方々の参画を得て、スポーツや文化活動を行い、子どもたちの安全・安心な居場所を確保する放課後チャレンジスクールを推進します。	青少年育成課	73,984
12	特別支援学校放課後児童対策事業 障害のある児童の放課後や夏休み等の居場所の確保、及び集団生活による組織的な指導により、障害児の健全育成を図るため、特別支援学校放課後児童クラブに対し、運営費等を助成します。	青少年育成課	44,635
13	幼児教育のあり方検討事業 幼児の健やかな育成を図るため、「さいたま市教育総合ビジョン」に基づき、国の動向(子ども・子育て新システム制度等)も踏まえながら、本市における「幼児教育のあり方」を検討し、総合的な幼児教育の実現を進めます。	幼児政策課	4,400
14	幼稚園就園奨励事業 子どもを幼稚園に就園させる保護者の経済的負担を軽減するため、幼稚園就園費用の一部を助成します。	幼児政策課	2,061,322
15	私立幼稚園助成事業 私立幼稚園で実施する健康増進支援事業や特別支援事業などを充実させるために事業費の一部を助成し、教育環境の維持・向上を進めます。	幼児政策課	293,422
16	民間保育所等施設整備推進事業(民間保育所等施設整備事業) 保育所待機児童の解消を図るため、認可保育所を開設する事業者に対して施設整備補助金交付を行い、保育所整備を促進し認可保育所定員増を図ります。	幼児政策課	1,259,231
17	(仮称)大宮駅西口第四地区複合施設整備事業 大宮駅西口第四土地区画整理事業地内の公共用地に、保育・子育てを中心とした(仮称)大宮駅西口第四地区複合施設を整備します。	幼児政策課	708,465
18	ナーサリールーム事業(認可外保育施設運営事業) 保育所待機児童の解消を図るため、市の基準を満たす施設をナーサリールーム・家庭保育室として認定・指定し、運営費を助成します。	幼児政策課 保育課	1,966,412
19	民間保育所等運営事業 認可保育所における、多様な保育ニーズに対応するため、また、保育内容の充実を図るため運営支援を行います。	保育課	7,280,755
20	公立保育園園庭芝生化事業(保育所管理運営事業) 「みどり倍増プロジェクト」の一環として、公立保育園の園庭の芝生化を推進します。	保育課	9,162
21	発達障害児支援事業 発達障害のある幼児及び児童が地域生活を円滑に送れるように、発達障害児の診断・検査、発達支援等を実施するとともに、関係者に対して有効な支援体制、支援方法を普及します。	ひまわり学園総務課	13,901